



空想か罪惡のためか 怪しき少年の救出

支那の革命黨に投ずるか、英佛に降参するか、
何處で死なうか、と悩んで居る怪しき少年が、
父の友人の助けで救出された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

須磨の惨事

小學生死傷十數
五日後須磨に在る小學生が、
突然火災に巻き込まれ、
十數人死傷した。

渡船頭覆後報

二五五名溺死
渡船頭が覆した船が、
激しい波に打ち砕かれ、
乗客二五五名が溺死した。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

威南の山火事

威南の山火事が、
大規模に燃え広がった。
消防隊が懸命に消火中。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

夏場所大相撲懸賞

大相撲の夏場所が、
大規模に開催された。
観客は非常に多かった。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

釜山の消息から捜査

釜山に在る革命黨の本部が、
最近大規模な活動を行つたことが、
釜山の消息から捜査された。

商況

品名	相場
兵庫米	...
東京米	...
大阪米	...
...	...

米相場

品名	相場
...	...
...	...
...	...

大豆相場

品名	相場
...	...
...	...
...	...

金相場

品名	相場
...	...
...	...
...	...

◆支那に一千箇所近くの支店出張所を有する殖邊銀行

● 蜆島の漁利

●大漁で、左欄の如き喜ぶ事。
最近蜆島漁場より、歸來せる朝鮮船に、
車利合金、金魚、漁獲物、竹筒等に就き、
蜆島石、首直、漁漁を聞くに、蜆島に
於ける第一潮時漁場は、鼓島島を去
る西南約五十海里の沖合にて、漁獲
は四月十一日に始まり十七日を以て
一潮時漁業を終りたるが、内地人
を戒め、勤儉の美風を帯び來たれ
る陸上なるべく、而して四月十二日
より四月二十五日に至る十四日、
に於ける蜆島、鼓島、木浦、進船、
便所の取扱ひに係る漁業、依託、爲
金、其他の金額は、總額二萬九千六百
十圓三十二錢なりしと、計出

内地行滞貨は、近時輸送力の増進に
伴ひ、漸減の姿にて、平賤期の如き、日
報四月二十日現在に比し、同三十日
現在に、約二百噸を、減退せり、其他
各驛を通じて一紙に減少しつゝ、あ
れば、目下の現狀にて、進み行かは、
滞貨當無の日を見るに至るべし。

近知多市を引揚げて哈爾濱

千八百九十三年の秋、英領事館に於いて「西貢
 一灣海濱」の取立を見せられた。西貢は
 一灣海濱に内地漁船の通客の爲
 め従業し能はざりしもの二十五隻
 ありたり。雖も内地出漁船の著
 しき減少を見る原因は概して内
 地が物産騰貴の爲めに出品漁船
 他が物産騰貴の爲めに出品漁船
 調査に行つてゐたものと、如く漁獲
 魚貨は昨年と比し諸物價暴騰した
 れば自然騰貴すべく期待されしに
 多市ではヤレ人々が何人軍人探偵の
 た某氏は語つて云ふ「イルクツク
 市ではヤレ人々が何人軍人探偵の
 嫌惡してゐる昨日もやられた今日
 もやられたと云ふ物騒な話で持切
 つてゐるに陸市はたゞモツ不安を恐
 怖とて蔽はれてゐる始末ですが知
 多市ではそれはありません
 氣分の悪い程です」
 豆 一噸米(新安州五百五十九噸)
 黃州三百八十噸、平壤の三百
 四十五噸なり本埠
 満洲の花は朝鮮より来んご一月
 後れて是から吉長線で桃の名所
 へ解せらるゝ上門嶺の桃の花
 が恰度見頃ではあるすましか
 ら同嶺よりでは各等とも
 去四日より来月二日まで往復半

爲めに中産以下鮮人の購買
名しく減耗せられたるに因

しと鮮人、鯨船捕出漁船數左の如し
 臺灣六萬四千二百四十一頭三十九(九)
 四四四頭、西貢各港四十頭、黃十頭、三
 廿百八十五頭、安南之收獲金銀額一萬二
 千六百八十圓、安南之收獲最豐百二十萬
 三四十四圓九十圓に達し、出船數は昨
 年比二十四圓を裕と預知金額計十八百八
 十圓を増す

漁獲物は漁場若しくは嶋嶺に來集せ
 る内、鮮人百五十餘條の出賣船に販
 賣し又は漁船自ら海產酒油魚干等山
 江諸所に運搬し販賣せる者ありしか
 が本年は林能雄の發加、船が

壓留してゐる在留邦人八十名程は
 就れも此の意外な現象に却々氣味
 を惡がつてゐる。有様で今知多に邦
 人が八十名程殘つてゐると云ひま
 したがイランタ市には僅か
 三十名ばかり残つてゐる筈です。商店部では一潮洋行が
 先づ最初に引張れた結果、今では虎尾
 安店が一軒突つてゐるだけで、上
 上の様に知多は物騒な話も餘り聞
 著しき恐慌を蒙へ然れども警戒

吉村官帖の鷹齋に會じて綿布短一
 掃されたる好景氣を起ひ説いて總
 入を企てるに官帖は俄然其反對論
 に低落したるため思惑の粗布は滯
 溜して少しも動かず是れに加ふる
 輸出大豆は内地相場の下下に落
 ひて現品は罷升市場に推察せらる
 といふ窮狀に於ては、雨泥の不
 振と金融の逼迫は相俟つて財界の

蠅の如きものなり。蠅島の一一般狀況。左の如く。

[illegible]

九

錫射理
屋的發

二一

人種 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇
 割合 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇
 地理 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇
 産業 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇
 一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

八錢位もする状態です
 之れは、萬事もおぼろけが出来、
 一年は内地人料理店の總數十一戸、
 になりしに本年は僅かに四戸に減少、
 したかも此等料理店營業者は意、
 糖の如きも又全品品切で僅かに減少、
 英佛人之に亞吉丁、瑞典人等は、
 多きは露國人、次は米國商人、
 急行火車にて一日平均十名内外、
 の通過を見つゝある、是等外人中華、

物價騰貴の何のさいつても流石に華洲
地は陽氣の温かになるさ共に益々賑つて

る様ある様に拘へる二の市街の如き其
の變を察知せしめ、
郵便配達では月圓以上
三年以上は三月以前以上
春、郵便局で目下通信人を募集
てゐるが年齢は十六年以上五
十歳以下で尋常小學校卒業程度の
力があれば直ちに採用され初め
の一月は日給八十五錢を支給し、
以後は月給八十五錢を支給する。
又、其の間に勤めてゐれば年
功加給料が加はつて月收四十圓以
上に達するさうである。おまけに
三年以上の勤続者は退職の時に感
勞金手當を貰ふ事がある。

附屬の特典金千圓
の持主は終身免職となつて、
免職後は生活費として毎月一圓
の出仕拂といふ料理屋の附
属特典を受ける。

此の住民が食費の別なく夜毎三時
頃から同十一時頃まで探取して
て河の干涸を流つて廣瀬を採取

他の縮輿があつて何でも毎月三圓内外になる、さうして其上宿

[illegible]

而して之に要する原動力は三千

男別十二名、三千五百五十八人。
に要する原動力は三千六
一馬力七・二なるが其の生産高は
一千三百三十五萬七千九百四圓に
前年に比し約四割増の増加を示
す。今令て工場中一萬圓以上の生
産人を有する工場は（單位）
げし同病院長カウトラー女史の
青年を愛せる生涯にて幸福に終
る婦人女性の晴々たることである

昨の夜西村と葉栗の花婿は、腰にはササ
つかり盛装して、花嫁の美姿を伴ひに
ゆかりの華やかな装束にて、車に乗
り、花嫁の親戚に送られ、五里に待つた下へ

先づお見舞い申し上げます。さう
かなれば之に使用すべき鐵鑛
（尚ほの部分のみ）は經常的に所存
の民業鐵鑛の希望に則り兼二浦二
の民業鐵鑛の鐵鑛を以て、市町村平明
鐵工所に於て製作せしむる由に決

李曉製	植木印刷	四村酒造	林田酒造
三〇〇〇	三〇〇〇	三〇〇〇	三〇〇〇
東洋糯米	平壤錫工	奧田印刷	雙目酒造
三〇〇〇	一五五	八〇〇〇	三〇〇〇

[illegible]

億以上に達すべしと(平壤)

[illegible]

人心得^{じんこころえ}一^{いっ}を印刷^{いんさく}し無償^{むぎやう}にて之^{こゝに}

人人心得」を印刷し無償にて之を
 附し、綴に周知せしむる方法を
 以て在郷軍人は此際最
 意其が交付を受け簡便に就
 となつたり是まで投票するの煩
 難は頗る少く、投票の便を呈せ

高良

正金座金指環進呈

萬葉集に二兩七十錢とあることは原料の高き今日雖ものやうだが現に過去七年間興販の格差を以て計り取つた東京日本橋區本石町一丁目目黒屋南富商店が最新流布新規高貴銀を前記の馬鹿値で投賣してゐるが日々羽根が生へて飛ぶ。

特價市價の半値乃至三分の一で直御を始めた此地方一名譽の特約店無異の如く如何ぞ小資本でも金儲は出来んと思ふ處で希望者返参入東京本郷海島六の一東京日用雜貨製造組合直卸部へ照會。金儲の手引案内書及立即向商品數萬圓の製造直卸原價表無代進呈。

出 荷

工巧機設、多数の御用命に應じ申渡
東州市芝居安室下町
梨 子 RIZO

風變つた大安賣買はぬ者は損
けり且大賣出しの記念として

風纏つた大安賣物は、者は損なり
且大賣出しの記念として天然
十八金、色不思議の金指輪を一反の
注文毎に無代進呈をなす。由因に
注文の希望者は、同店宛ハギにて
方別に、前記し申込、御親切に
女物生、飾り込、送、お願ひに
ひ代金引替送料實費で送ることの事

人の惚れる
奥の手

魚釣具及網投卸賣小
吉備商會
京城永樂町平丁白
電話三二四

耐火煉瓦
合資会社
京谷商店
平腹附橋口町(電話壹貳五番)

▲蠟石煉瓦(三十番より三十四番)
▲シヤモツト煉瓦(三十番より三十四番)
▲ダイノツト煉瓦(マクネシヤ煉瓦)
▲耐火モルター其他耐火物各種
平腹附橋口町(電話壹貳五番)

る人に忘れられる根本の興義

人に聞かれる根本の興義は男
 らしき香り女らしき匂である然る
 世の人香水のわきわきを隠さず
 や香油の匂でうさしても却て隠
 うさしても却て隠すを求むる
 立身出世を妨るれば故に
 来し立身出世を妨るれば故に
 のある人は一刻も早く



東京
 東京
 東京

法が一番宜い永年の頑固で治療

手を盡し効無き人々を擁して大
 ひをなすつゝあり世上の船れの
 榮は見限りハガキで東京本郷真砂
 二十五本郷蓮天堂へ申込なさい
 希望者には説明書無代頒與さる

近男男女誰にも出来る輸出パナ
 反ガムの職益有原料貨物製品永
 買受契約利益熟練一圓五十銭久
 雇賃詳細案内書御一報次第呈送

原資職業
 料與職業
 店理代募
 店集



電話機
 內一
 番入
 部理代社幸
 番〇〇三機

男氣
女一
職
掌

[illegible]

下子不いな

銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
 爲換取組先々内地各方面並朝鮮樞要の地有之候
 なまほ名入墨糸

電話五八番
 振替貯金京城一三九番

會社
 銀行

瓦煉火耐

▲蛇石煉瓦(三十番より三十四番)
▲レヤモツト煉瓦(三十番より三十四番)
▲ダイナス煉瓦 ▲マダネレヤ煉瓦
▲耐火モルタル 其他耐火物各種
平屋屑橋口町(電話壹貳五番)

合資 京谷商店

魚釣具 及 網投卸賣 小
吉備商會

鳥捕用カスミ網各種あり(御事請御覽表通禁)
振替東京四三三八

▲春の寫眞機
▲樂器

京 京

イーストマン會社製カメラ
 一吋半X二吋半フタレム
 専用オートグラフヒツク

アンスコカメラ

(鏡バスト一吋半X二吋半B.A.レンズ
 フクロマツタケレンズ付) 一
 定價各拾四圓 送料外十二錢

東京平通電話構内八番
 日報社代理部
 東京三〇〇番

資本金壹千萬圓

頭取 安田善三郎

株式會社 東京本町壹丁目
 百三十銀行 東京支店

電話 五八番
 電報 貯金京坂二九三番

銀行一號の業務精々御便利に御取扱申候
 爲換取組先内地各方面並朝鮮樞要の地有之候

<p>酒清</p>	<p>長醇</p>	<p>醪</p>	<p>大 阪 府 市</p> <p>肥 家 源 次 郎</p>	<p>骨導</p> <p>明治四十年六月廿日發行 つぎくじの治療 荒川仁壽堂五九番 東京本町 區福問屋 圓城園極</p>
------------------	------------------	-----------------	---	---

<p>父 親 總 友 代 人</p> <p>山 村 秀 一</p> <p>淵 上 貞 助</p>	<p>交 友 總 友 代 人</p> <p>山 村 秀 一</p> <p>淵 上 貞 助</p>	<p>石 油 發 動 機 八 馬 力</p> <p>池 貝 臺 燈</p>	<p>石 油 發 動 機 八 馬 力</p> <p>池 貝 臺 燈</p>	<p>鐵 管 或 拾 五 尺</p> <p>割 安 吉 卸 米 談 順 上 候</p>	<p>鐵 管 或 拾 五 尺</p> <p>割 安 吉 卸 米 談 順 上 候</p>	<p>鐵 管 或 拾 五 尺</p> <p>割 安 吉 卸 米 談 順 上 候</p>	<p>鐵 管 或 拾 五 尺</p> <p>割 安 吉 卸 米 談 順 上 候</p>
--	--	---------------------------------------	---------------------------------------	---	---	---	---

第六十七席

悟道軒圓玉口演

か伊「家原氏は先遣で越後へ出立した
をして、手前方には徹頭一人入居つ
た所が瀧山の城代・藤井鑑兵衛から
押方があつて、是非に及ばぬとこ
ろより屋敷を熨拂つて引替へるやう
中、何うも御座います千萬金さう
「兎も角先生の方へ立退く事にせ
さう」と之から一同が此處を立退
ふといふ時に瀧山の城内から藤井

權兵衛の同勢之へ出候なし。〇
院主 佐々木杵造
「彼等を逃すな追取返て召捕れや」と聞の聲を上げて飛込んで参りました。今度は數百人の大勢でございますから人を力にワーワツツといつて取圍んだ、ソノで正田戸長等の兩人に向ひ、伊「御身は先、御取らない、我等は斷止つて討つ奴姫を斬て落す」イヤ、公公、お引取下さい、拙者が斷止まらず對手の奴姫を引受けます。伊「然うでない、各々方は未だ若年是から大切の身懸ひ萬一の事が有つてはならんから、何うか與物を一ツ御迷惑でもお願ひ申す手前が斷止まつて奴等を追拂ふら」と身を跳らせて取返して大の中へ馳込んだが、當る處にタ〜と聲立たる、刀が名刀斬が名人、面白いやうに斬落す賀龍の傍らに居りました正田文次、戸長、數人の兩人は互ひに興を有り向の様子を見て居りました。

本令一月廿八日卯
 外和一艘 皮膚科
 泌尿器科 花柳病科
 安部醫院
 京坂永樂町三丁目金光教會三
 電話四一九番

通鑑纂要

浪花館
電話二六〇丁
新渡辺神田町
道氏來
公卿家
光榮を賜へたる所
吉丁
全三卷
大骨格コングリ
羅活全二卷
流出版
吉丁
全三卷
吉丁
全三卷

[illegible][illegible][illegible]

五月廿二日
 五月廿三日
 五月廿四日
 五月廿五日
 五月廿六日
 五月廿七日
 五月廿八日
 五月廿九日
 五月三十日
 六月一日
 六月二日
 六月三日
 六月四日
 六月五日
 六月六日
 六月七日
 六月八日
 六月九日
 六月十日
 六月十一日
 六月十二日
 六月十三日
 六月十四日
 六月十五日
 六月十六日
 六月十七日
 六月十八日
 六月十九日
 六月二十日
 六月二十一日
 六月二十二日
 六月二十三日
 六月二十四日
 六月二十五日
 六月二十六日
 六月二十七日
 六月二十八日
 六月二十九日
 六月三十日
 七月一日
 七月二日
 七月三日
 七月四日
 七月五日
 七月六日
 七月七日
 七月八日
 七月九日
 七月十日
 七月十一日
 七月十二日
 七月十三日
 七月十四日
 七月十五日
 七月十六日
 七月十七日
 七月十八日
 七月十九日
 七月二十日
 七月二十一日
 七月二十二日
 七月二十三日
 七月二十四日
 七月二十五日
 七月二十六日
 七月二十七日
 七月二十八日
 七月二十九日
 七月三十日
 八月一日
 八月二日
 八月三日
 八月四日
 八月五日
 八月六日
 八月七日
 八月八日
 八月九日
 八月十日
 八月十一日
 八月十二日
 八月十三日
 八月十四日
 八月十五日
 八月十六日
 八月十七日
 八月十八日
 八月十九日
 八月二十日
 八月二十一日
 八月二十二日
 八月二十三日
 八月二十四日
 八月二十五日
 八月二十六日
 八月二十七日
 八月二十八日
 八月二十九日
 八月三十日
 八月三十一日
 九月一日
 九月二日
 九月三日
 九月四日
 九月五日
 九月六日
 九月七日
 九月八日
 九月九日
 九月十日
 九月十一日
 九月十二日
 九月十三日
 九月十四日
 九月十五日
 九月十六日
 九月十七日
 九月十八日
 九月十九日
 九月二十日
 九月二十一日
 九月二十二日
 九月二十三日
 九月二十四日
 九月二十五日
 九月二十六日
 九月二十七日
 九月二十八日
 九月二十九日
 九月三十日
 十月一日
 十月二日
 十月三日
 十月四日
 十月五日
 十月六日
 十月七日
 十月八日
 十月九日
 十月十日
 十月十一日
 十月十二日
 十月十三日
 十月十四日
 十月十五日
 十月十六日
 十月十七日
 十月十八日
 十月十九日
 十月二十日
 十月二十一日
 十月二十二日
 十月二十三日
 十月二十四日
 十月二十五日
 十月二十六日
 十月二十七日
 十月二十八日
 十月二十九日
 十月三十日
 十一月一日
 十一月二日
 十一月三日
 十一月四日
 十一月五日
 十一月六日
 十一月七日
 十一月八日
 十一月九日
 十一月十日
 十一月十一日
 十一月十二日
 十一月十三日
 十一月十四日
 十一月十五日
 十一月十六日
 十一月十七日
 十一月十八日
 十一月十九日
 十一月二十日
 十一月二十一日
 十一月二十二日
 十一月二十三日
 十一月二十四日
 十一月二十五日
 十一月二十六日
 十一月二十七日
 十一月二十八日
 十一月二十九日
 十一月三十日
 十二月一日
 十二月二日
 十二月三日
 十二月四日
 十二月五日
 十二月六日
 十二月七日
 十二月八日
 十二月九日
 十二月十日
 十二月十一日
 十二月十二日
 十二月十三日
 十二月十四日
 十二月十五日
 十二月十六日
 十二月十七日
 十二月十八日
 十二月十九日
 十二月二十日
 十二月二十一日
 十二月二十二日
 十二月二十三日
 十二月二十四日
 十二月二十五日
 十二月二十六日
 十二月二十七日
 十二月二十八日
 十二月二十九日
 十二月三十日

秘蔵の治す専門新藥 門田眞製版所
人助けに救済的願望す 古屋市新道町大東側
コロタイプ印刷

秘密に治す専門新藥 門田眞製版所
人助けに救済的願望す 古屋市新道町大東側
コロタイプ印刷

繪葉書製造、諸記念寫真貼
龍山淺江通入（電話五三六番）
門田眞製版所

桃谷研究試驗所製

論又ケの實例と其の詳

女學校へ御通學

事で御座います。これは知ら

◇垢又ケするやうに出来てゐる化粧用美顔水の名をお指し

くなつてヨゴれた皮膚を、新しい御座います。この新陳代謝の作

澤になる。杉は爲向はれは。自然
効が多い譯で御座います。美顔

りましてから、一屑垢ヌケする
大變にお喜びを受け、世の信用

◇白粉オシロイのトキ水オシロイとして白粉オシロイのノリノリを一

此品には………
 〇ネバリ氣なしに荒れを防ぐといふ珍らし

對左自下居の...

最新美容室を完成したる
桃谷研究試驗所
 ▲所長 藥學士 坪谷善太郎
 ▲技師 醫學士 西澤勇三郎
 ▲同 藥學士 米倉昌三郎
 ▲同 藥學士 小國勝次郎
 ▲同 藥學士 齋藤健助
 ▲顧問 藥學博士 丹波敬二氏
 醫學博士 山本淳二氏

美 顔 水

垢ヌケの實例と其の譯

女學校へ御通學の頃と比べますと、御卒業後はごなたもそれから山出の女中さん方でも、都會の地へお居てになつてゐるご次第に美しくなつて來ます事、これ等はごなたも日常目の前に御覽になつてゐる事で御座いますが、これは知らず識らず身嗜みを念入りになさる加減に由りますので、即ち其の入念の身嗜みに依つて垢ヌケした實例で御座いますそこで現今……

垢ヌケするやうに出來てゐる化粧料は？とお尋ねになりますと、ごなたも先づ化粧用美顔水の名をお指しになる程で御座いますが、一體顔が垢ヌケして美しくなる譯は？と申しますと、皮膚の新陳代謝と言つて、陳くなつてヨゴれた皮膚を、新しい美しい皮膚に入れ代へる作用に依るので御座います。この新陳代謝の作用といふものは自然に人の皮膚に具はつてゐるものでは御座いますが、併し身嗜みの爲方によつて、この作用が一層活潑になる様に爲向ければ、自然の儘に任せて置くよりはそれだけ垢ヌケの効が多い譯で御座います。美顔水は此の垢ヌケの理をよく研究して垢ヌケする様に出來てゐる化粧料で御座いますが、その上最近桃谷研究試験所で見えになりました或る新しい美容成分を原料の中へ加へて製造する様になりましたから、一層垢ヌケする力が強くなりましたので、愛用の方々から大變にお喜びを受け、世の信用が益々厚くなつたので御座います。それから美顔水は……

◇白粉のトキ水として白粉のノリノビを……
くし、白粉に美しき光澤を添へ、眞實美しい化粧が出來ます事は、皆様御承知の通りで御座いますが此品には……
◇ネバリ氣なしに荒れを防ぐといふ珍しい作用があります。爲め、暑い氣のお曝み方には誠に重寶がられて居ります。また……

◇蚤や蚊や蕁麻疹など皮膚のある所に咬された時にも、美顔水を附けますと、皮膚が大變に氣持よく痒みを防いで動物などになる事が御座いせんので、お子方のある御家庭には、この事はかりでも非常にお喜びを蒙つて居ります。尚……
◇ニキビや吹き出物でお困りの方には別に「ニキビより美顔水」が御座いますから、それをお薦め申し上げます。

中央停車場問題

大計画を樹てられん事を

大阪京都の前後を踏まぬ様に
旅客停車場にするも一方法
戦後商戦の策源驛
村瀬謙次郎氏談

大正七年五月七日

根本計画を須

大正七年五月七日

貨物停車場

大正七年五月七日

旅客停車場

大正七年五月七日

商品の中継驛

大正七年五月七日



無援の出獄人

希望の者

出獄人の保護

貧困で衣類を盗む

産額が少い

大正七年五月七日

暴風難破

大正七年五月七日

交戦国の戦費

大正七年五月七日

秘密の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

東洋の秘密

東洋の秘密

東洋の秘密

東洋の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

東洋の秘密

東洋の秘密

東洋の秘密

東洋の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

大正七年五月七日

東洋の秘密

大正七年五月七日

時辰金銀製作川仁
東京市東區本町二丁目
電話 二二二二
富安本店

スナニセツ 丸通健
便通丸は、便秘を起し、腹痛、頭痛、神経痛、婦人病を重くする。其害毒は甚だ恐るべきである。然るに、便通丸は此を治るべき。便秘に對し、可驚の効能がある。故に、各地の薬店にあり、十元以上。

蠅退治
の良法は只此一法あるのみ!!
蠅の退治を撲滅せられよ!!
大坂賣所 一打二十八銭 半打十五銭 送料實費
京城日報社代理部

衰弱したる人が
新滋養劑 レグモン
健康の幸福に入るべき最も容易なる方法は、新滋養劑 レグモンを服用すること。レグモンは、人間の體を第一要素たる蛋白質の多量と血液の濃度を増し、細胞の抵抗力を強め、心臓を強壯にす。カタルムの適量含有が故に、病中、病後の衰弱は勿論、平常衰弱不十分にして、身體虛弱なる人は、レグモンに依つて健康の幸福を得るべし。
全國各藥店に販賣す。説明書無代郵呈。
價目 一打五十銭 半打二十五銭 送料實費
大坂市東區本町二丁目
一手販賣 武田長兵衛商店

